

令和 6 年度

第 1 回第 20 及び第 13 教科用図書
採択地区合同調査委員会会議録

2024 年度（令和 6 年度）第 1 回 第 20 及び第 13 教科用図書
採択地区合同調査委員会会議録

○ 日 時 2024 年（令和 6 年）6 月 27 日（木） 15：30 から 16：00 まで

○ 会 場 コーチャンフォー釧路文化ホール 展示ホール

○ 出 席 者 調査委員

(第 20 地区)

事務局 釧路市教育委員会
釧路町教育委員会

(第 13 地区)

事務局 白糠町教育委員会
鶴居村教育委員会
厚岸町教育委員会
浜中町教育委員会
標茶町教育委員会
弟子屈町教育委員会

2024 年度（令和 6 年度）第 1 回 第 20 及び第 13 教科用図書
採択地区合同調査委員会会議録

事務局（司会） 只今から、2024 年度（令和 6 年度） 第 1 回 第 20・地区および第 13 地区合同教科用図書調査委員会並びに教科別小委員会を開催いたします。

最初に、第 20 及び第 13 採択地区、両協議会を代表いたしまして、第 20 採択地区協議会会長の釧路市教育委員会 岡部教育長から、ご挨拶を申し上げます。

釧路市教育長 釧路市教育委員会教育長の岡部でございます。第 20 地区・第 13 地区の教科用図書合同調査委員会の開催に当たり、両地区協議会を代表いたしまして、一言ご挨拶を申し上げます。

改めまして、本日はご多用の中ご出席いただき誠にありがとうございます。

ご承知のとおり、全国の小中学校で使用される教科書については、各教育委員会が採択権者となり、国の検定を通った教科書見本について十分な調査研究を行ったうえで、原則 4 年に 1 度の採択を行うこととなっておりますが、釧路管内は、北海道教育委員会が地理的条件や経済的条件等を考慮して定める道内 22 の採択地区のうち、「第 20 採択地区」と「第 13 採択地区」の 2 つの地区が設定されているところでございます。

これまで、この両採択地区におきましては、それぞれ調査委員会を設け、教科書の調査研究を行ってきたところでございますが、近年の児童生徒数の減少による教員定数の減に伴い、一部の教科におきましては、調査研究を担う教員の十分な確保ができない状況が生じてきたことから、今回、初めて、管内の 2 つの採択地区が、このように合同で調査委員会を設定させていただいたところでございます。

今回は、来年度から中学校で使用される教科書について調査研究をしていただくわけですが、既に一部の教科で取り入れておりますデジタル教科書におきましても、昨年度の小学校の教科書採択と同様、今後の本格導入を見据えた新たな視点での採択が必要と考えております。これから、教科書発行者 20 者 68 種の教科書及び特別支援学級用の教科書を調査研究いただくことになりますが、釧路管内の子どもたちが「主体的・対話的で深い学び」を充実させるための、最良の教科書を採択できるよう、皆様には、約一か月という大変限られた時間ではございますが、多角度からの調査研究をお願い申し上げる次第でござ

います。

また、昨今、教科用図書の採択につきましては、社会的な関心も高く、様々な報道も行われております。適正かつ公正な採択業務を進めることも重要となっておりますので、こちらに関しましても皆様のご協力を心よりお願い申し上げ、簡単ではございますが、ご挨拶とさせていただきます。一か月に渡り、どうぞ宜しくお願いいたします。

事務局（司会） 次に、本日出席をしております、教育委員会の事務局職員をご紹介します。

まず始めに、13採択地区の教育委員会からご紹介します。

続きまして、同地区の事務局及び構成町村の教育委員会をご紹介します。

続きまして、20採択地区の釧路町教育委員会をご紹介します。

最後に、同採択地区の事務局を担っております釧路市教育委員会の事務局職員です。

どうぞよろしくお願い致します。

続きまして、第20及び第13採択地区の合同調査委員会規則に基づき、同委員会の委員長、副委員長を選出したいと思います。いかがいたしましょうか。

ご意見がないようでございますので、事務局案をお諮りしたいと思います。それでは、委員長に、副委員長にお願いしたくご提案いたします。よろしいでしょうか。

ご異議がなければ、皆様の拍手をもってご承認願います。

（拍手）

ありがとうございました。

それでは、次に、第20及び第13採択地区協議会から、調査委員会に教科用図書の調査研究の諮問を行います。

委員長、副委員長、各教育長は正面演台の前へお越しく下さい。

釧路市教育長 （諮問書読み上げ）

どうぞよろしくお願い致します。

鶴居村教育長 （諮問書読み上げ）

どうぞよろしくお願い致します。

事務局（司会） ありがとうございました。委員長、副委員長、各教育長は自席へお戻

りください。

なお、各教育委員会の教育長につきましては、他の公務が入っておりますので、ここで退席をさせていただきます。ご了承ください。

このあとの議事につきましては、委員長、副委員長にお願いすることになりますので、正面の席へ移動をお願いします。

それでは、議事の進行、よろしくお願いいたします。

委員長

この度、第20・第13地区合同小委員会の議長役ということで責任の重さを感じているところです。よろしくお願いいたします。

それでは、議事の（１）教科用図書調査研究要項及び日程について、事務局から説明をお願いします。

事務局（司会）

只今、議事（１）の説明を求められたところでありますが、議事の（１）から（４）については、関連性がありますので、一括して説明させていただきますと思いますがよろしいでしょうか。

それでは、まず「（２）調査研究要項」についてであります。お手元の資料綴りの３ページの資料２をご覧ください。

今回の調査研究作業につきましては、中学校用の教科用図書において、文部科学省の検定を経たもののうち、本採択地区に見本本の送付があったもの全てについて調査研究を行っていただき、その結果を「調査研究報告書等」の各種様式にて、ご報告いただくものでございます。資料９ページに教科ごとの発行者数の資料が添付されておりますが、このうち、網掛けになっております出版２社からは見本本が送付されておきませんので、これ以外の全ての見本本が調査研究の対象となります。

また、教科書そのもの以外に調査研究の参考としていただくものとしまして、主に、教科書協会から示されております教科書の「編修趣意書」、「学習指導要領解説」、北海道教育委員会から示されます「採択参考資料」などをお使いいただくことになります。

各小委員会のテーブルには、教科書の見本本については、委員の人数分、それ以外の資料については、別途、資料５に掲載されている文科省のHPアドレスを掲載してございますので、ダウンロードいただきご活用願います。ダウンロードが困難な場合につきましては、事務局までお知らせください。

なお、北海道教育委員会作成の「採択参考資料」と調査報告で提出いただく各種様式等のデータは小委員会に１本配付しているUSBに格納しておりますので、ご確認ください。

今後の日程につきましては、資料の下の方に記載してありますとおり、7月26日頃までの間に随時、各小委員会でお集まりいただき、およそ1カ月という期間の中で調査研究結果をまとめていただくことになります。

そして、8月2日に第2回目の調査委員会として、調査研究結果の答申、報告をいただく予定とさせていただいております。

その後、8月上旬に第20及び第13地区の教育委員会による候補教科書の選定を行うため、「第20・第13地区合同教科用図書調査研究結果説明会」を予定しております。この説明会は、このあと各小委員会で決めていただく小委員長にご出席をお願いいたします。

調査研究していただいた内容について、教育委員から質疑にお答えいただくこととなり、小委員会ごとに10～20分程度を見込んでおります。現在、8月8日の午後にオンラインによる会議を予定しておりますが、詳細な日程が決まり次第、小委員長にご連絡いたします。

なお、出席は基本的にそれぞれの小委員長のみですので、他の委員の皆様は、調査研究の終了をもって、今回の委員としての任務が終了となります。

その後、8月中旬、各市町村で選定した候補を持ち帰り、協議を行った上で、最終的に第20及び第13採択地区の採択教科書を各教科1種に決定します。

ここで、このほか調査研究にかかわって第13採択地区事務局よりご説明申し上げます。

事務局

私から、調査活動について補足させていただきます。

各小委員会には調査結果・内容として3種の提出物の作成をお願いします。別冊の「別紙様式綴り」をご覧ください。1つめが3ページ様式2の調査研究報告書です。1～3の観点で、各小委員会1枚です。

2つめは5、6ページの様式3-1（国語書写から道徳まで）3-2（特別支援小委員会）の別紙報告書というものです。7ページの記載例の一番下に記載していますが、こちらの報告書は発行者ごとに1、2ページにまとめ、記述する分量は公正・公平に配慮し教科内で統一してください。作成した報告書等は小委員長が取りまとめ、20地区の事務局に提出してください。

具体的な調査研究の観点は資料綴り4ページと5ページの資料3に記載しておりますので、調査活動を行う際にご確認ください。特に様式3-1と3-2は、これまで20地区、13地区で調査活動をしていただいたとおり、道教委で作成した「採択参考資料」を参考にしながら

ら、資料綴り 4 ページ記載の 1 ～ 4 の 4 つの観点で調査をしていただきます。4 つめ「その他」について補足です。これは「上記 1 ～ 3 に含まれないもので、全体を通じて特色があれば記載する。」としていますが、こちらは、道の「採択参考資料」と同様に、デジタル教科書の発行状況を記載することとしましたので、各教科書の状況に応じて記載をお願いします。

続いて、別冊 11 ページ様式 4 調査研究に係る協議・調査内容をご覧ください。こちらには、小委員会の調査活動を行う中での協議内容を記述していただきます。調査の観点に関わってでも結構ですしまたは観点には出てこなかったが特徴的な内容でも結構です。2 ～ 5 つの協議題を扱って、まとめをお願いします。協議題は各教科書会社から発行されている「編修趣意書」が参考になると思います。

私からの説明の最後です。各小委員会長に調査活動の進捗状況や疑問点等の問い合わせの窓口となる指導室長を資料 3 の 6 ページのとおり配置しました。ご確認ください。こちらから連絡させていただくこともあると思いますが、よろしくお願いいたします。

事務局（司会） 次に「(2) 小委員会長の選出」であります。各小委員会の調査委員の中から小委員会長と副小委員会長をそれぞれ互選で選出していただくことになります。決定した内容は机上に配布しております「教科別小委員会の役割等の報告」という用紙に記載の上、お帰りの際に事務局に提出してください。

今後事務局からは、基本的に小委員会長に連絡することとなりますため、小委員会長のメールアドレスもあわせて記載してください。また、小委員会長から小委員会内の委員の皆様への連絡体系を「連絡係・連絡網」に記載してください。

本日欠席されている委員もいらっしゃいますので、欠席者の連絡先は、のちほど事務局より小委員会にお知らせいたします。

続きまして、「(3) の調査研究の日程」であります。各小委員会において、各委員のご都合を含め、調査研究及び協議などを行う日程を調整していただきたいと思います。配布しております「教科別小委員会調査研究日程の報告」に開催希望日時、また希望会場は注釈から選択し記載いただき、その日程に合わせて、後日、事務局の方で会場の調整をいたします。13 の小委員会がございまして、会場が希望どおり確保できない場合がございますので、予備日等も含めて報告いただき、ご報告いただいた後、数日中に日程及び会場を事務局の方で調整決定いたしまして、各小委員会の会長へご連絡させていただきます。先ほ

どの「教科別小委員会の役割等の報告」と合わせて、お帰りの際に事務局に提出してください。

なお、施設を使用する他、小委員会毎に ZOOM や GoogleMeet 等のオンラインを活用し、調査研究及び協議を行うなどの対応を取っていただくことも差し支えございませんので、ご都合の良い方法で実施いただきたいと存じます。

最後に、先ほど第 13 採択地区事務局より説明させていただいておりますが、調査研究の結果は、所定の様式により、7 月 26 日（金）までに、釧路市教育委員会教育支援課教育政策係あてに電子メールでデータの提出をお願いいたします。

調査研究終了後、釧路市・釧路町の委員につきましては、教科書見本本のご返却をお願いします。ご都合の良い時に各教育委員会へご返却いただきますようお願いいたします。

第 13 地区の委員の皆様につきましては、返却不要です。

事務局からの説明は以上でございます。

委員長

只今、事務局から説明がありましたが、何か疑問や不明な点、ご意見等がございますか。

特に無いようですので、それでは、教科ごとの小委員会に入ってください。小委員会長の選出、そして今後の調査研究の日程について協議していただき事務局に報告してください。

日程については、重複し、小委員会ごとに調整が必要となる場合がありますので、後日、事務局から調整後の日程・会場を各小委員会長に連絡するという方式にしたいと思います。なお、教科書調査研究の公正確保を期するため、この調査研究作業及び委員名は採択の完了まで、全て非公開になっておりますのでよろしくお願いいたします。

最後になりますが、教科用図書の調査研究にあたり委員の皆様方に特段のご配慮をお願い申し上げるとともに、本日の議事進行へのご協力に感謝申し上げ、私の議長役を終わらせていただきます。

事務局（司会）

ありがとうございました。

どうぞ、それぞれの小委員会のお席へお戻りください。

早速、各小委員会での協議をお願いしたいと思いますが、小委員会長ほか役割の報告と、調査研究の日程表を提出して頂いた小委員会から順次、お帰りいただくことといたします。

小委員会の打ち合わせ終了後の全体での改めての閉会のご案内はいたしませんのでご了解ください。

先ほどお話ししましたとおり、約1カ月という短い期間で調査研究をお願いするということで、大変ご苦勞をおかけいたしますがどうぞよろしくお願い致します。

それでは、以上を持ちまして、合同調査委員会の全体会議の閉会いたします。

本日は、お忙しい中、大変ありがとうございました。

それではこれより、小委員会ごとに話し合いをしていただき、「教科別小委員会の役割等の報告」と「教科別小委員会調査研究日程の報告」の2枚の紙を事務局に提出いただきます。終了した小委員会から順次お帰りください。